学校番号	104

令和８年度　理科

教科	理科	科目	理科基礎演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	新課程　大学入学共通テスト対策　チェック＆演習　生物基礎（数研出版） リードLight ノート　生物基礎（数研出版） 新課程版　スクエア最新図説生物（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年生で学習した生物基礎の基礎事項を整理し、基礎知識を習得するとともに、その知識を活用し、データを読む力を身につけます。そうすれば、目標の一つでもある共通テストでも確実に得点できるはずです。学習方法については授業をしっかりと聞き、学習した内容は必ずその日のうちに復習をし、理解するようにしましょう。次に、知識をより定着させるために副教材の問題集を解いてみてください。定期考査時に提出をしてもらいますので、間際になって慌てないように計画を立てて取り組んでください。また、実験レポートや定期考査の振り返りについては必ず提出をしてください。わからないところは遠慮無く質問に来てください。陳腐なやり方ではありますが、この積み重ねによって知識が定着し、必ず基礎力と実践力が身につきます。みなさんの頑張りを期待しています。

2　学習の到達目標

(1)　生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。
(2)　観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
(3)　生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物や生命現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともにそれらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物現象を科学的に探究する技能を身につけている。また、これらのことについて、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身につけている。	生物や生命現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生命現象の関係に関心を持ち、意欲的に探究しようとするとともに、生物の共通性と多様性を常に意識するなど科学的な見方や考え方を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	基本事項の確認・整理	・基本事項の整理と確認 ・生物と遺伝子 ・生物の特徴 ・遺伝子とそのはたらき ・生物の体内環境の維持 ・体内環境の恒常性 ・体内環境の調節と免疫	a:各学習項目において基本事項を理解し、問題を解答するうえで必要な基礎知識を習得している。 b:グラフや表などの資料をもとに考察し、問題を解答することができる。 c:主体的に学習に取り組み、自己の間違いを修正して正しい知識や解法を習得して,新たな問題の解法に生かすことができる。	定期考査 提出物	定期考査 提出物	定期考査 提出物
	基本事項の整理・確認	・基本事項の整理と確認f ・植生の多様性と分布 ・生態系とその保全	a:各学習項目において基本事項を理解し、問題を解答するうえで必要な基礎知識を習得している。 b:グラフや表などの資料をもとに考察し、問題を解答することができる。 c:主体的に学習に取り組み、自己の間違いを修正して正しい知識や解法を習得して,新たな問題の解法に生かすことができる。	定期考査 提出物	定期考査 提出物	定期考査 提出物

2学期	問題演習	・総合問題演習	a:各学習項目において基本事項を理解し、問題を解答するうえで必要な基礎知識を習得している。 b:グラフや表などの資料をもとに考察し、問題を解答することができる。 c:主体的に学習に取り組み、自己の間違いを修正して正しい知識や解法を習得して，新たな問題の解法に生かすことができる。	定期考査 提出物	定期考査 提出物	定期考査 提出物
	問題演習	・総合問題演習	a:各学習項目において基本事項を理解し、問題を解答するうえで必要な基礎知識を習得している。 b:グラフや表などの資料をもとに考察し、問題を解答することができる。 c:主体的に学習に取り組み、自己の間違いを修正して正しい知識や解法を習得して，新たな問題の解法に生かすことができる。	定期考査 提出物	定期考査 提出物	定期考査 提出物
3学期	問題演習	・総合問題演習	a:各学習項目において基本事項を理解し、問題を解答するうえで必要な基礎知識を習得している。 b:グラフや表などの資料をもとに考察し、問題を解答することができる。 c:主体的に学習に取り組み、自己の間違いを修正して正しい知識や解法を習得して，新たな問題の解法に生かすことができる。	提出物	提出物	提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度